

ここで見つける
わたしの教師力

SHIMANE UNIVERSITY FACULTY of **EDU CAT ION**



Model: 中田瑛心
山根心
橋本紗也加



SHIMANE UNIVERSITY FACULTY of **EDUCATION**

島根大学 教育学部 学部案内



Contact

島根大学 教育学部

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060

TEL: 0852-32-6253

FAX: 0852-32-6125

<https://www.edu.shimane-u.ac.jp/>

島根大学教育学部



Access

アクセスガイド

[https://www.edu.shimane-u.ac.jp/
Access/index.html](https://www.edu.shimane-u.ac.jp/Access/index.html)



掲載内容は令和5年度現在のものです。

MESSAGE

学部長挨拶

ようこそ島根大学教育学部へ

山陰地域で唯一の「教員養成に特化した学部」である島根大学教育学部は、平成29年度にもリニューアルを行って、「これからの教育を創造していく教師」の育成に力を注いでいます。

例えば、小・中(高等)学校免許の取得に加え、幼稚園や特別支援学校の免許プログラム、学校と社会とを繋ぐ社会教育士特別プログラム等を整備し、学校教育を俯瞰的に学ぶカリキュラムを用意しています。また、従来の「1000時間体験学修」に加え、令和3年度には附属学園敷地内に「山陰教員研修センター」を設置し、現職教員や教職大学院生と共に学ぶことのできる、高度な実践学修のための環境整備も行っています。

このように、理論と実践を往還的に学び、他者的視点を有す想像力豊かな教師を輩出することが私たちの使命であり、よりよい社会を創造できると考えているのです。

「教師になる」というあなたの夢を、ぜひとも私たちと共に実現してみませんか。

教育学部長 河添達也



島根大学教育学部は
2025年で
創立150周年を
迎えます



主要年表	1875年3月11日	島根県小学教員伝習所を設立
	6月	附属小学校を設置
	6月18日	浜田県小学伝習所を開設
	1876年4月	浜田県小学伝習所を浜田師範学校と改称
	10月4日	島根県小学教員伝習所を松江師範学校と改称
	1878年9月	女子師範学校を設置
	1886年8月	島根県尋常師範学校と改称
	1898年4月	島根県師範学校と改称
	1943年4月1日	島根県師範学校・島根県女子師範学校を統合し、官立島根師範学校設置
	1949年	島根大学教育学部が発足



小泉八雲 1850-1904
(パトリック・ラフカディオ・ハーン(ヘルン))



島根師範学校男子部, 正門付近(松江市外中原町)



山陰の自然・人・文化 それが私たちの学び舎です

山陰。そこには豊かな自然や文化があります。

それを大切に受け継いできた人たちが暮らしています。

島根大学教育学部では、恵まれた自然や歴史が息づく地域の中で、
これからの教育を創造していく教師の養成を目指します。



雄大な自然に抱かれた 古代・中世の歴史の宝庫

いにしえより、山陰は雄大な自然に恵まれてきました。緑豊かな中国山地、国内有数の大きさを誇る宍道湖・中海、ダイナミックな日本海など、山、川、海、湖は、美しい景観とともに多くの産物をもたらし、島根半島・宍道湖中海は日本ジオパークに、4つの有人島と無数の島々からなる隠岐地方はユネスコ世界ジオパークに認定されています。弥生時代には有力なクニとして繁栄し、日本海側に広大な文化圏を形成していました。『古事記』や『日本書紀』、全国唯一の完本風土記『出雲國風土記』に記載される出雲大社は、わが国の成り立ちを彷彿とさせる神話を数多く伝えています。また、各地で大切に受け継がれている祭りや神楽などは、人と人、自然、歴史を今につないでいます。

- 1／全国7番目の大きさを誇る宍道湖は、屈指のシジミの産地。
- 2／神殿の高さは、古代には約96mとも、約48mとも伝えられる出雲大社。
- 3／島根県西部の津和野町に伝わる「鶯舞」(ユネスコ無形文化遺産)。
- 4／隠岐ユネスコ世界ジオパークの構成要素の一つ「ローソク岩」。

4年間の学びの舞台 水と文化に囲まれた松江

島根大学教育学部のある松江市は、約400年前に堀尾吉晴公が築いた松江城を中心に形成された城下町です。本学部の前身である島根県尋常師範学校に、文豪小泉八雲が英語教師として赴任したことでも知られています。八雲が文筆を通して松江の暮らしや怪談を世界に紹介したことから、松江市は国際文化観光都市に指定されています。その八雲が愛した場所の一つ、松江藩松平家の菩提寺月照寺は、約3万本のアジサイが咲き誇ることでも有名です。また、夕日の美しさは日本随一と称賛される宍道湖も、八雲のお気に入りのスポットでした。本学部の学生は、このような恵まれた自然環境や歴史、文化をステージに多彩な体験を重ね、教師力を高めます。

- 5／美保神社の参拝道青石畳通り。江戸時代のノスタルジックな石畳が続く。
- 6／宍道湖を眺める松江市役所の新庁舎2階テラス。
- 7／松江城山公園内に立つ洋館興雲閣。明治様式が美しい。
- 8／松江藩松平家の菩提寺月照寺は、毎年6月、3万本のアジサイが咲き誇る。
- 9／小泉八雲が好んだ狐の石像が並ぶ城山稲荷神社。
- 10／島根県立美術館から眺める国内屈指の宍道湖の夕景。



地域とともに 地域に根ざした教育活動

島根大学教育学部は、全国唯一のプログラム

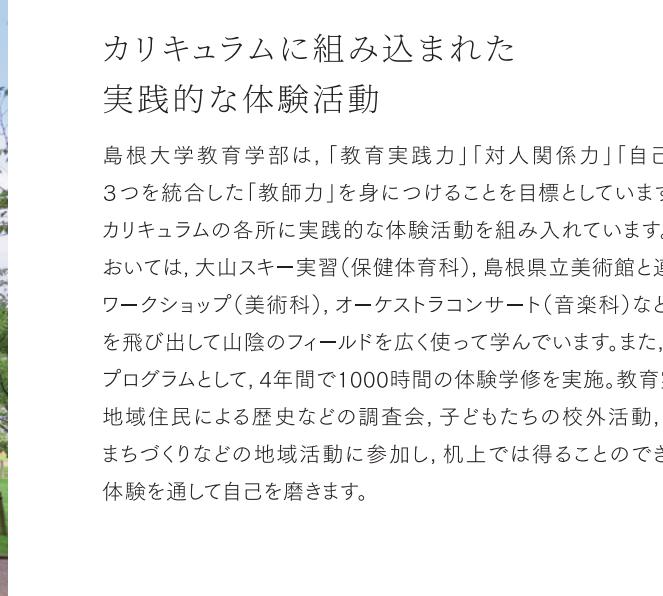
「1000時間体験学修」をはじめ、

地域と連携した教育活動に取り組んでいます。

学外に飛び出して行う授業、

地元の伝統行事や祭り、まちづくり、ボランティアなど、

実践的な活動を通じて得られる学びを大切にしています。



カリキュラムに組み込まれた 実践的な体験活動

島根大学教育学部は、「教育実践力」「対人関係力」「自己深化力」の3つを統合した「教師力」を身につけることを目標としています。そのため、カリキュラムの各所に実践的な体験活動を組み入れています。通常科目においては、大山スキー実習(保健体育科)、島根県立美術館と連携した造形ワークショップ(美術科)、オーケストラコンサート(音楽科)など、キャンパスを飛び出して山陰のフィールドを広く使って学んでいます。また、全国唯一のプログラムとして、4年間で1000時間の体験学修を実施。教育実習のほか、地域住民による歴史などの調査会、子どもたちの校外活動、伝統行事やまちづくりなどの地域活動に参加し、机上では得ることのできない豊かな体験を通して自己を磨きます。

1／エメラルドグリーンが美しい、遠浅の北浦海水浴場。

2／中国地方最高峰の大山で行う保健体育科のスキー実習。

3／城下町の風情をのこす塩見縄手の武家屋敷。

4／社会科の歴史教育実践研究。専攻別体験として松江城下町の史跡を巡検。

5／中海のエスチュアリー研究センターを利用し、合宿形式で行う生物の観察実験。

6／四季を通じて訪れたい国宝松江城。

7／海上安全、商売繁盛の神えびす様の總本宮美保神社の境内にて。

8／プラバホールで開催する島根大学管弦楽団定期演奏会。授業「合奏A(オーケストラ)」の成果発表の場でもある。

9／松江しんじ湖温泉の足湯でひと息。

10／島根県立美術館と連携し、毎年開催している美術科の造形ワークショップ。

11／職人の町石橋町に醸造蔵を持つ、創業明治15年の李白酒造。

12／学生も参加して練り歩く、松江の伝統行事「繫行列」。

13／大学近郊にある人気のパン屋にて。

14／おしゃれなカフェで過ごすひとときも、大学生活のひとコマに。

機能が凝縮されたキャンパス

徒歩圏内の附属学園

充実したキャンパスライフが送られるよう、

松江キャンパスには、学生生活に必要な

設備や体制が整えられています。

学習面だけでなく、健康管理や課外活動、食堂や生協など

各施設がコンパクトにまとめられており、

すぐにアクセス出来ます。

松江キャンパスの近隣には附属学園が設置され、

教育学部との緊密な連携により、

4年間を通じた教育実習が可能です。



多様な学びを実現する豊かな学部環境
充実した実習を可能とする至近の附属学園

島根大学教育学部は、JR松江駅から北へ2kmあまりに位置する松江キャンパス内にあります。正門から続く、美しい並木のメインストリートをしばらく進んだ左手に教育学部棟の大きな建物があります。ここに全ての専攻の研究室や講義室、資料室、理科実験室、美術実習室、音楽練習室、体育実習室、技術や家庭科の実習室などが入っています。教育学部棟のすぐ側には学生センターがあり、学生の修学や生活面をサポートしています。そして、メインストリートの突き当たりの正面と左手には学生食堂があり、右側には、蔵書数およそ100万冊の附属図書館が学生の学習活動を支えています。

島根大学教育学部では、学校教育実習も「1000時間体験学修」の一環として多くの時間が充てられています。その実習の現場となる附属学園がキャンパスから徒歩圏内にあり、即戦力として活躍する教員の養成をきめ細やかにできる体制が整っています。附属学園の敷地には、幼稚園、義務教育学校前期課程(1~6年)、後期課程(7~9年)の3つが配置されており、相互に行き来できる造りになっています。本学部の学生は、4年間継続して附属学園と緊密に連携し、教育実践力を育みます。

島根大学教育学部の 教育目標

子どもへの深い理解と愛情、教職への真摯な意欲と情報を基盤しながら、これからの中学校教育を担う教師に求められる「教師力」を身につける事を教育目標とします。

皆さんはどの教育職員免許状(教員免許)が取りたいですか?



5つ全ての教員免許を取得可能

これらすべての教員免許が揃うのは
山陰地域では島根大学だけ

島根大学の4年間ですべてを取得できます。

島根大学教育学部の 教員免許 取得のしくみ

主専攻
ほぼ自動的に
免許が取れる
(1枚目)*
+
*主専攻で2枚教員免許が取得できるケースもあります

副専攻
必修+ α の単位で
免許が取れる
(2枚目)

免許
プログラム
選択・自由枠の単位の
工夫で免許が取れる
(3枚目~)

主専攻・副専攻のどちらかを中等系(各教科)、
もう一方を初等系としており、
小学校・中学校の
免許2枚の取得を目指します
(小・中免許併有)

中学校の教員免許を複数取得
できます。高等学校の教員免許も
必要な単位を修得することで取得
可能です。

皆さんの島根大学教育学部での学びを デザインしてみましょう

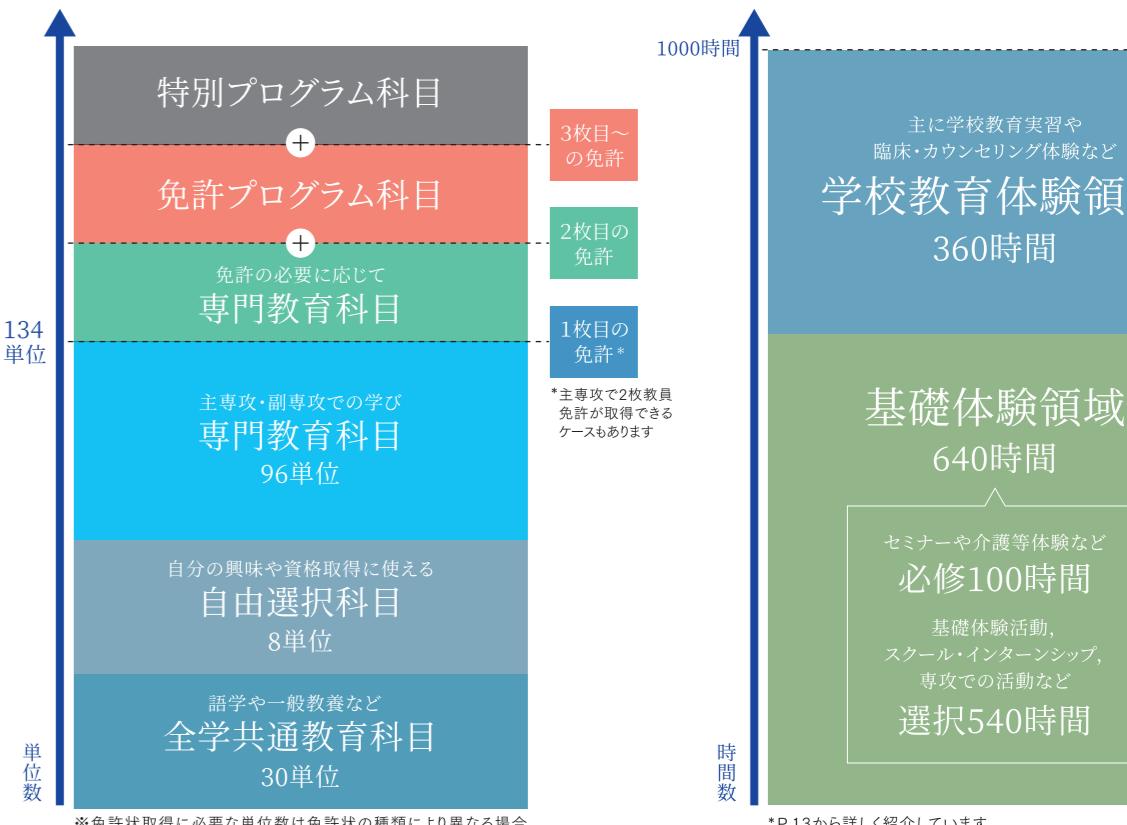
教育学部の
各専攻はこれら

島根大学教育学部の学びのシステムは、主専攻+副専攻+免許プログラムに加えて、教育現場で広く活用できるスキルや資格が得られる特別プログラムを組み合わせることで4年間の学びをデザインできます。どの校種(幼・小・中・高・特別支援)の免許を何枚取得したいか、どの資格やスキルを組み合わせたいか、皆さんでデザインしてみてください。「小・中免許併有」が基本ですので、主専攻で初等系(小学校・特別支援)を選んだ場合は副専攻は中等系(各教科)に、主専攻で中等系(各教科)を選んだ場合は副専攻は初等系(小学校のみ)となります。免許プログラムと特別プログラムは希望に応じて選択することができます。

卒業要件について

教育学部を卒業するには、所定の134単位以上を修得することに加え、教育体験活動(1000時間修得)に参加した時間数が1000時間以上に達していることが必要です。

134単位以上 + 教育体験活動1000時間*以上



*P.13から詳しく紹介しています。

4年間の学びのイメージ

	1年生	2年生	3年生	4年生
前期	入学式 授業開始 サークル・部活動遊び 学校教育実習I(1週間)		研究室配属 学校教育実習III(1週間)	卒業研究テーマ決め 学校教育実習VI(希望者、1週間)
	必修+ α の単位で 免許が取れる (2枚目)	専攻希望調査 期末試験・レポート	期末試験・レポート	教員採用試験(1次) 教員採用試験(2次)
	主専攻 ほぼ自動的に 免許が取れる (1枚目)*	夏休み	夏休み	卒業研究中間発表 大学院入試
後期	中学校(国語)一 中学校(英語)一 中学校(社会)一 中学校(数学)一 中学校(理科)一 中学校(音楽)一 中学校(美術)一 中学校(家庭)一	中学校(国語)一 中学校(英語)一 中学校(社会)一 中学校(数学)一 中学校(理科)一 中学校(音楽)一 中学校(美術)一 中学校(家庭)一	中学校(国語)一 中学校(英語)一 中学校(社会)一 中学校(数学)一 中学校(理科)一 中学校(音楽)一 中学校(美術)一 中学校(家庭)一	研究室配属 学校教育実習IV(3週間) 実習セメスター 学校教育実習V(1週間)
通年	主専攻+副専攻+免許プログラムを組み合わせることで4年間の学びをデザインできます。 主専攻で2枚教員免許が取得できるケースもあります	主専攻+副専攻+免許プログラムを組み合わせることで4年間の学びをデザインできます。 主専攻で2枚教員免許が取得できるケースもあります	主専攻+副専攻+免許プログラムを組み合わせることで4年間の学びをデザインできます。 主専攻で2枚教員免許が取得できるケースもあります	主専攻+副専攻+免許プログラムを組み合わせることで4年間の学びをデザインできます。 主専攻で2枚教員免許が取得できるケースもあります

*専攻によって多少内容は異なります。

主専攻	取得可能な教員免許状
初等系 小学校教育専攻	・小学校一種
初等系 特別支援教育専攻	・小学校一種 ・特別支援学校一種
中等系 国語科教育専攻	・中学校(国語)一 ・高等学校(国語)一 免許 プログラム
中等系 英語科教育専攻	・中学校(英語)一 ・高等学校(英語)一
中等系 社会科教育専攻	・中学校(社会)一 免許 プログラム
中等系 数学科教育専攻	・中学校(数学)一 ・高等学校(数学)一
中等系 理科教育専攻	・中学校(理科)一 ・高等学校(理科)一
中等系 保健体育科教育専攻	・中学校(保健体育)一 ・高等学校(保健体育)一
中等系 音楽科教育専攻	・中学校(音楽)一 ・高等学校(音楽)一
中等系 美術科教育専攻	・中学校(美術)一 ・高等学校(美術)一
中等系 家庭科教育副専攻	・中学校(家庭)一 ・高等学校(家庭)一
中等系 理科教育専攻	・中学校(理科)一 ・高等学校(理科)一
中等系 保健体育科教育専攻	・中学校(保健体育)一 ・高等学校(保健体育)一
中等系 音楽科教育専攻	・中学校(音楽)一 ・高等学校(音楽)一
中等系 美術科教育専攻	・中学校(美術)一 ・高等学校(美術)一
中等系 家庭科教育副専攻	・中学校(家庭)一 ・高等学校(家庭)一

副専攻	取得可能な教員免許状
中等系 国語科教育専攻	・中学校(国語) ・高等学校(国語)
中等系 英語科教育専攻	・中学校(英語) ・高等学校(英語)
中等系 社会科教育専攻	・中学校(社会)
中等系 数学科教育専攻	・中学校(数学) ・高等学校(数学)
中等系 理科教育専攻	・中学校(理科) ・高等学校(理科)
中等系 保健体育科教育専攻	・中学校(保健体育) ・高等学校(保健体育)
中等系 音楽科教育専攻	・中学校(音楽) ・高等学校(音楽)
中等系 美術科教育専攻	・中学校(美術) ・高等学校(美術)
中等系 家庭科教育副専攻	・中学校(家庭) ・高等学校(家庭)

免許プログラム(オプション)
特別支援免許プログラム 主専攻が特別支援教育専攻以外で特別支援学校の免許を希望する学生向け。
心理学特別プログラム 子どもや保護者を心理学的観点から理解し、教育実践で教育相談的機能を発揮できる教員の育成を目的とします。
主専攻・副専攻での学び 専門教育科目 96単位
自分の興味や資格取得に使える 自由選択科目 8単位
語学や一般教養など 全学共通教育科目 30単位

特別プログラム(オプション)
特別プログラム 主専攻+副専攻+免許プログラムを組み合わせることで4年間の学びをデザインできます。 主専攻で2枚教員免許が取得できるケースもあります
基礎体験領域 640時間
セミナーや介護等体験など 必修100時間
基礎体験活動、 スクール・インターンシップ、 専攻での活動など 選択540時間

*複数選択可能。

※複数選択可能。

① 1000時間体験 学修プログラム

全国で唯一の
教師力を育む学び



※写真右下の枠内色と数字は、P15の「学生参加種別割合」に対応します。

「理論と実践」の往還を実現

学校教員に求められる「教育実践力」は、大学における理論的な学修によってのみ身につくものではありません。子どもとの直接的なふれあいなど、多様な実践的経験によって「理論と実践」を統合し、修得するものです。本学部の「1000時間体験学修」は、さまざまな地域・教育活動に取り組む「基礎体験」、教育実習やカウンセリング演習などを中心とした「学校教育体験」を積み上げながら、教員として必要な実践力を獲得していきます。全国に先駆けて始めたこの教員養成プログラムは、20年に及ぶ実績とノウハウを蓄積し、学生の皆さんをサポートします。

1000時間体験学修のしくみ





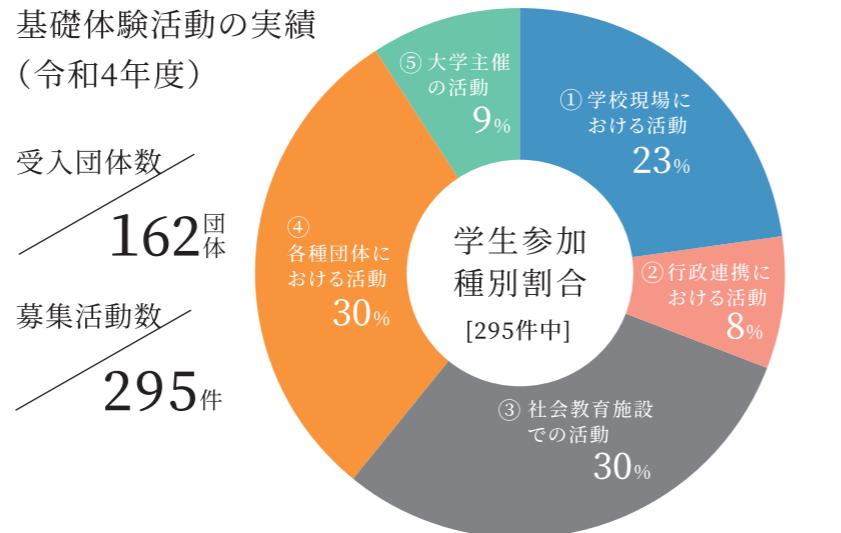
*写真右下の枠内色と数字は、P15の「学生参加種別割合」に対応します。

子ども・地域・学校とかかわり、 教師力を身につける **基礎体験領域**

「基礎体験領域」とは、学校での学習支援、子どもたちの活動支援、専攻の学修を深める専攻別体験・演習等への参加を通じて、子ども・地域・学校と主体的にかかわりながら、教員に必要な社会性や豊かな人間性を育成する場です。さまざまなプログラムの中から、興味・関心のあるものに参加して学修します。活動を通して自分の課題に「気づく」、その課題の解決に向けた活動の方向性を「つかむ」、活動への取り組みを「深める」という段階を経ながら進めています。

基礎体験活動の実績 (令和4年度)

受入団体数
162団体
募集活動数
295件



活動する**3**つのフィールド

子どもとのかかわり



地域の様々な活動を通して、直接子どもと
かかわることで、発達段階に応じた適切な
かかわり方を学ぶことができます。

例 学童クラブ支援、子どもの体験活動補助、
子どものスポーツ・音楽活動支援など

地域とのかかわり



社会教育施設や地域の各種団体の取り組み
にかかわることで、地域社会の一員としての
自覚と責任感を身につけることができます。

例 地域の活性化に向けた取り組みへの参加、
宿泊研修施設や公民館等の事業支援など

学校とのかかわり



授業支援や生活支援、部活動支援など、学校
の様々な活動にかかわることで、学校理解や
教師の仕事理解を深めることができます。

例 幼稚園や小中学校での学習・生活支援、
学校行事、担任業務の補助など

教育実習を通して、教師力を身につける

学校教育体験領域

「学校教育体験領域」とは、附属幼稚園・附属義務教育学校での360時間*を必修とする充実した教育実習を通して、教員に必要な教育実践力や資質を身につけていくものです。教育実習は子どもとのふれあい体験、授業観察、授業計画・設計、授業実践、学級経営のトレーニングなどの段階を踏みながら体系的に行われます。また、大学の講義や演習で学んだことを教育実習で生かしたり、教育実習で得た疑問や関心に基づいて大学での研究を進めたりするなど、理論的学修とリンクさせながら学びを深化させます。

*臨床・カウンセリング体験(60時間)を含む時間数です。

1年 教わる側から教える側へ

学校教育実践研究I [20時間]

学校教育実習Iの事前・事後指導を行います。大学4年間の学びにおける教育実習の位置づけを理解するとともに、「教わる側」から「教える側」への視点の転換を図ります。また、教師に必要なコミュニケーション能力(話す・聞く)と授業を観察する目を養うトレーニングは、これからの教育実習の基盤となります。

学校教育実習I [20時間]

附属幼稚園・附属義務教育学校で3日間の授業観察実習を行います。授業を「観察する」「記録する」「協議する」という3つの活動を通して、「教師」を初めて体験します。幼稚園児から中学生までの子どもを「成長・発達」の総体としてとらえ、「教師としての立場」から学校を把握し、教職への理解を深めています。



2年 授業設計の基礎を培う

学校教育実習II [20時間]

2年生では主専攻ごとに実習を行います。附属義務教育学校で主専攻の授業を観察して授業について協議したり、指導案や教材の作成にかかわる活動をしたりします。また、模擬授業演習を行うことによって授業をつくる体験をします。



3年 授業実践力を身につける

学校教育実践研究II [40時間]

「学校教育実習III・IV」の事前・事後指導です。主専攻に対応する校種・教科の授業実践に焦点化し、児童・生徒の理解を基本とした授業分析、教材研究と教材制作のトレーニング、学習指導案作成や模擬授業を行います。

学校教育実習III・IV[160時間]

主専攻に対応した4週間の教育実習(IIIで1週間、IVで3週間)です。実習IIIは観察を主体とし、実習IVは授業を実際に行う教壇主体の実習になります。教科指導、学習集団の形成や学級経営にかかる実践的なトレーニングです。

学校教育実習V [40時間]

副専攻の校種・教科に対応した観察主体の教育実習です。学齢期にある子どもの「成長」、「発達」をより長いスパンから捉え、子ども理解を深めます。また、教職に進む自分の適性がどちらの校種にあるのか、見定める機会になります。



4年 授業実践力の深化と教職へ向けて

学校教育実習VI(選択)[40時間]

3年間の実習を基礎に、教職志向に応じ希望者が主体的に履修する教育実習です。副専攻での学習を深めるとともに、これに対応した校種・教科で行います。それぞれの目的に応じて1週間の実習を行います。



3つの視点から「カウンセリングマインド」を育てる 臨床・カウンセリング体験

実習1 生活指導・進路指導・保護者支援(C系)

コミュニケーションスキルなどの実習を通じて、自身のコミュニケーションの特徴をふりかえり、自己理解を深め、自己課題の把握を試みます。個人(子どもや保護者)に対する支援を想定した実習です。

実習2 子ども理解・学級集団形成(G系)

グループディスカッションや演劇などのグループ・エンカウンター体験を通じて、自己表現・協力・リーダーシップを学びます。これらの活動は、学級集団形成などの集団における支援を想定した実習です。

実習3 特別支援教育相談

LD(学習障がい)児、ADHD(注意欠陥・多動性障がい)児などの特別な支援の必要がある子どもに関する理解や、保護者相談・校内支援体制づくりなどを実践的に学びます。



島根大学教育学部の学び

○ 育成を目指す教師像

- 学び続ける教師
- 教育実践を省察する教師
- 社会における未来を創造する教師

○ 地域や学校現場で学ぶ 1000時間体験学修

- 地域へ(基礎体験領域)多彩な教育活動や地域活動に参画
- 学校へ(学校教育体験領域)附属学園での4年間の教育実習
- 教育体験活動1000時間+所定単位修得で卒業

○ 地域との連携

- 島根県教育委員会・鳥取県教委育委員会との密接な連携
→山陰教師教育コンソーシアム
- 地域教育魅力化コーディネーター(社会教育士)の育成

○ グローバルな教師の養成

- 米国やアジア等海外の学校視察・留学
- 留学生とともにを行う教育実践
- 国内に在籍する外国籍児童に対する教育支援活動
- ミシガン州立大学、バージニア・コモンウェルス大学等と連携

○ 学生の支援体制

- あなたの成長を可視化→学修ポートフォリオ
- 1000時間体験で困ったら→ 教育支援センター
- 教員採用試験対策→島根大学未来教師塾
- 就職に関する情報が満載→就職支援室

○ 小・中教員免許併有を目指す 主専攻・副専攻制

- 幼・小・中・高・特別支援の全ての免許が取得可能
- 教科指導に強い小学校教員の育成
- 小学校での学びや児童の発達を理解した中学校教員の育成

from 在学生

1000時間体験学修(基礎体験領域)について

「気づき」を通して
自己理解を深める場

1000時間体験学修では、
子どもたちとの接し方を実践的
に学ぶことができるだけでなく、
地域の方々との関わり方も
学ぶことができます。実際に、
地域の方々から「頑張ってね」と
声を掛けて頂き、嬉しさと
やりがいを感じました。また、活動を続けていく中で、「初対面でも物怖じせず関わることができる」という強みにも気が付き、人と関わるうえでの自信にも繋がっています。



英語科教育専攻 3年
山下 時生
島根県出身

自分が一番
成長できる機会

多くの子どもたちや先生方と
関わるなど、大学の授業では
学べないものばかりで、実際の
経験というものが非常に重要
だと実感します。自分から積極的
に様々な種類の活動に参加する
ことで、いろいろな角度から
自分の姿を見つめ直すことができます。大学生の間で
できる貴重な体験を通して、自分が教員になりたい
と思うきっかけになりました！



小学校教育専攻 3年
吉川 華
鳥取県出身

実習が多く、島根大学独自の
取り組みも豊富なので、
気になった人にはぜひ
来て欲しいです。

後悔はないはず!
考えて選べば、何になりたいのかを
偏差値じゃなくて、自分が何をしたいのか、
見つかる大学です

島根は
楽しいですよ！

自分の興味のある分野を
しっかり学べると思える
大学を選ぼう！

1000時間体験学修がここでしかできない！

田舎だと思ってたけど
街中にあって意外と
店もいっぱいある。

自分の努力で未来への道が
開ける大学！

自分の努力で未来への道が
開ける大学！

MESSAGE & VOICE

在学生・卒業生から

from 在学生

1000時間体験学修(学校教育体験領域)について

「教師になりたい」という夢が明確な目標に

教育実習を通して、教職の魅力を知りました。授業実践をした際に、子どもたちから、「楽しかった！」と言ってもらえたことは、私にとって一番の喜びでした。また、実習の短い期間でも、さまざまな場面で子どもの小さな変化に気付いたり、成長を感じたりすることができます。1年生から多くの教育実習を経験したこと、教師だからこそ感じられる喜びや、やりがいを知ることができました。これらの学びから、それまではぼんやりとしていた教師になりたいという思いが、私の中で明確な目標に変わりました。



音楽科教育専攻 4年
宮本 はなの
島根県出身

実際に経験するからこそ
得られる学び

教育実習では先生という立場で生徒たちと関わり、実際に授業を行うなどの経験を通して、教師という仕事に対するイメージや、自分の将来の教師像をより明確にすることができます。時には、授業や生徒との関わり方について悩むこともありましたが、担当の先生方や実習生の仲間たちからの助言やサポートのおかげで、自分では気づけなかった課題や強みに気づき、それらを生かして壁を乗り越えることができました。教育実習は大学の講義だけでは学べない、「実際に経験するからこそ得られる学び」を多く与えてくれる大変貴重な経験でした。



国語科教育専攻 4年
山口 慎裕
島根県出身

子どもと向き合って、
ともに学ぶ

地元の鳥取県で小学校教員として働いています。学校では子どもたちにとって授業が大半の時間を占めるため、私も彼らが少しでも楽しく学べるように、子どもたちと一緒に日々勉強に励んでいます。子どもたちが『わかった・できた』と喜ぶ声を聞くと、とても嬉しいです。1000時間体験学修は、子どもと接する機会が多かった点が良かったと思います。「大山で小学生の5, 6人と1泊2日で過ごす」活動では、子どもたちと一緒に過ごす中で、思ったように子どもが動いてくれず困ったときがありました。しかし、その子どもと向き合って関わると、私の指示に応えてくれるようになりました。さよならをするときには、その子どもがさみしいと涙を流す姿が見られました。向き合って関わること、それが子どもにとってどれほど大切なことなのか学びました。そして、やりがいも感じました。



鳥取県
鳥取市立浜坂小学校
西尾 彩香
2021年3月卒
初等教育開発専攻(現・小学校教育専攻)

教育実習での学びが
今につながっている

私は現在、中学校で3年生の学級担任を務めながら、理科の授業を担当しています。1000時間体験学修を通じて、子どもとしっかり関わった経験や教育実習で教科について系統的に学んだ経験が生きています。教育学部の学校教育実習Ⅲ・Ⅳとその準備では、同級生と一緒に大学や附属学校を往復して、たっぷりと教材研究をして教科書を読み込みました。その過程で、再現性を確認しながら実験を準備する理科の大変さや、教える内容を広く深く理解してからかみ砕いて説明することの難しさを実感しました。理科の授業では、生徒たちが自然現象に積極的に関わっている姿に大きなやりがいを感じています。彼らが自然に興味を持つようになると、日常の不思議な出来事について質問をしてくれたり、気づいたことを説明してくれたりするのです。私は生徒たちの主体性を育みながら、彼らが積極的に発言する授業を実現したいと考えています。



岡山県
真庭市立蒜山中学校
増村 元希
2019年3月卒
自然環境教育専攻(現・理科教育専攻)

学生生活支援

授業料免除制度 ▼

経済的に授業料の納入が困難で成績優秀と認められる学生に対して、

半期ごとに授業料の全額または一部を免除する制度があります。

大学部
大学等における修学に関する法律により、住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生を対象に授業料の減免(全額免除、3分の2免除、3分の1免除)を行います。家計及び資産の要件のほか、学力や申請のための要件を満たす必要があります。

次のような場合には、本人の申請に基づき、選考のうえ、授業料の全額または半額を免除することができます。
(1) 経済的理由により授業料の納入が困難であり、学業成績が優秀である場合。
(2) 各学期開始前6ヶ月以内(ただし、新入生の場合、前期分に限り入学前1ヶ月以内)に学資負担者が死亡した場合、または本人もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合。

入学に要する費用 ▼

●入学料／**282,000円**

※金額は予定額を示しています。

●授業料／年額：**535,800円**

半期：**267,900円**

入学科・授業料のほかには、施設整備費・運営費の徴収はありません。

勉学準備にかかる費用としては、パソコンおよび教科書等の購入費用があります。

大学では各自で履修する講義を決めますので、それに合わせて必要な教科書を各自で購入してください。

奨学金制度 ▼

日本学生支援機構奨学金のほか、地方公共団体または民間団体による奨学金制度で大学を経由して応募するものもあります。

①日本学生支援機構奨学金

(無利子貸与)	[学部] [自宅通学]2万円・3万円・4.5万円から選択 [自宅外通学]2万円・3万円・4万円・5.1万円から選択
	[大学院] [修士・博士前期課程]5万円・8.8万円から選択 [博士後期課程]8万円・12.2万円から選択

②その他の奨学金

地方公共団体または民間団体による奨学金制度があります。地方公共団体の奨学金については、都道府県市区町村の教育委員会で直接取り扱っているケースも多いので、出身地等の教育委員会に問い合わせてみてください。

③夢チャレンジ奨学金

学部1年生(私費外国人留学生を除く)の入学後の1年目にかかる経済的負担の軽減と充実したキャンパスライフや将来の夢に向けたチャレンジを応援するために設けられた本学独自の奨学金制度です。奨学生には返還の必要のない給付奨学金20万円が支給されます。申請には授業料の全額免除条件を満たす者であること等条件がありますので、HP、掲示により確認をしてください。

④授業料等奨学融資制度

経済的に授業料及び入学料の納入が困難で、修学に支障がある学生が、大学が提携している山陰合同銀行から融資を受けることができる制度です。返済は卒業後で、在学中は本学が奨学援助金として利子を負担します。

給付型奨学金

(有利子貸与)	下記の金額から選択します。年利3%を上限とする利子付です (在学中は無利子です)。
	[学部] 2万円～12万円の間で1万円単位で選択
	[大学院] 5万円・8万円・10万円・13万円・15万円

申し込みは在学している高等学校または入学後に行ってください。 それぞれ他二区分あり ()内は生活保護を受けている生計維持者と同居している人等の金額
[自宅通学] 授業料が全額免除の場合29,200円(33,300円)
[自宅外通学] 授業料が全額免除の場合66,700円

卒業認定・学位授与に関する方針

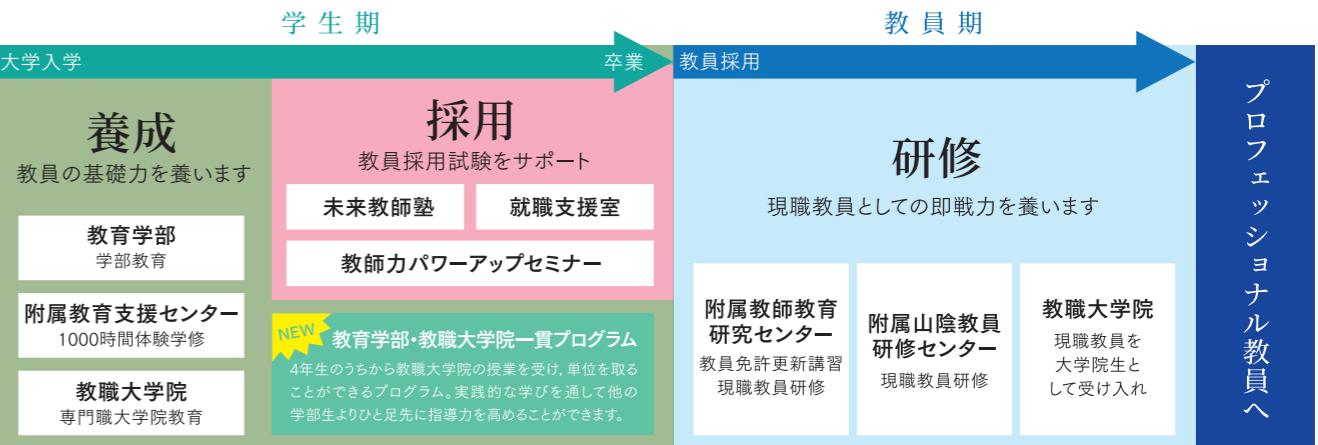
(令和5年度ディプロマ・ポリシー)



- 1 学び続ける教師
- 2 教育実践を省察する教師
- 3 社会における未来を創造する教師

分野	到達目標	分野	到達目標
①(普遍的教養)	人間・社会・自然に関する幅広い教養を身につけている。	⑦社会参加	社会的な要請や自己の関心・専門性に応じて、社会的な活動に参加することができる。
②学校理解	学校での教育実践を広く社会的な制度や歴史の中に位置づけてとらえたり、授業や一人ひとりの子どもへの指導の基礎となる学級を経営したりすることができる。	⑧コミュニケーション	子どもと関わる場面や社会的な場面、研究的な場面のそれぞれにおいて、相手や目的に応じて適切なコミュニケーションを行うことができる。
③学習者理解	一人ひとりの学習者の特性に沿った必要な支援を行ったり、発達段階をふまえた指導を行ったり、学びを深め合う学習集団を組織したりすることができる。	⑨探究力	自己の興味や関心にしたがって、専門的な領域や特定の問題についての問題意識や知識・能力を深めることができる。
④教科知識・技能	各教科等の指導内容や、その基盤となる専門領域に関する知識や技能を身につけている。	⑩教師像・倫理	社会人としての人間観・倫理観を基盤としながら、教師として特に必要な倫理観や理想とする教師像を持ち、それに照らして日常の教育実践をとらえることができる。
⑤授業実践	的確な教材分析をふまえて授業を構想・実践したり、授業をふりかえって評価したりすることができる。	⑪リテラシー	社会のあるいは専門的な情報について、様々な方法で受容したり発信したりすることができる。
⑥リーダーシップ・協力	大学における学習・研究や体験学修、社会参加など、集団活動の場面において、リーダーシップをとったり、協力したりすることができる。		

島根大学教育学部では皆さんの教員人生を生涯サポートする体制を用意しています



就職実績

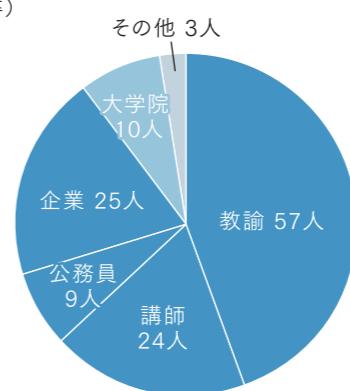
令和5年5月現在

- 卒業者数／128人(令和5年3月卒)
- 就職希望者数／115人
- 就職者数／115人

就職率

100%

- 就職115人(教員含む)
- 大学院10人
- その他3人



地域別入学者・志願者数

(令和2年度～令和5年度)

